

令和8年第2回太良町議会
(定例会第2回)

一般質問通告書

太良町議会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 18	1	待永るい子	1. 公共交通について 地方の市町村では公共交通等の撤退により高齢者の買い物や通院が困難で生活の質が低下し、地域の活力低下を招いているとの指摘がある。太良町ではコミュニティバスを運行しているが、利便性等々の課題も山積みである。 今回はコミュニティバスを中心に公共交通について問う。 (1) 公共交通の目的と役割についてどのように考えているのか。 (2) コミュニティバス利用者の状況はどうなっているのか。 (3) コミュニティバスの課題と対策についてどのように考えているのか。	町 長
			2. 子どもたちの部活動等移動手段について 先日福島県郡山市でソフトテニス部遠征中に高校生が亡くなるという痛ましい交通事故があった。大切な子どもたちの命を守るのは私達全ての責任であり、義務であると考える。 遠征や試合への安全な移動手段について問う。 (1) 現在子どもたちの（部活動・社会体育活動等）遠征や試合等への交通手段はどのような状況か。 (2) 安全な移動手段の課題と対策はどのようなものか。	教育長
5. 20	2	大鋸 美里	1. 学校における香害及び化学物質過敏症への配慮について 近年、柔軟剤や洗剤、芳香剤等の香りにより、頭痛、吐き気、咳、めまいなどの体調不良を訴える「香害」が社会的課題となっている。学校現場においても、給食着に残る柔軟剤等の香りや、共有による匂い移りに悩む声を聞いている。 特に子どもは感覚が敏感であり、学校という共有空間では配慮が必要である一方、学校や保護者間では伝えにくい側面もあると考える。 そこで、学校現場における現状把握と、情報提供及び環境整備について問う。 (1) 柔軟剤や香料付き製品の匂いにより、体調不良や学校生活への困難を訴える児童生徒及び保護者からの相談はあるのか。 (2) 給食着について、匂いによる困りごとへの対応はどのような状況なのか。 (3) 香害や化学物質過敏症について、学校・保護者・児童生徒への情報提供や周知啓発はどの程度行われているか。 (4) 今後、共有物である給食着等について、香りへの配慮や相談体制を含め、誰もが安心して学校生活を送れる環境づくりを進める考えはあるか。	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5.20	3	峰 正雄	<p>1. 有害鳥獣対策について</p> <p>太良町の基幹産業である農業は現在、高齢化や後継者・担い手不足など様々な問題を抱えている。近年、収穫前の農産物がイノシシ等有害鳥獣により深刻な被害にあっている現状である。本町では猟友会に駆除を依頼しており、地域社会や自然環境の保全にも貢献されているが、猟友会も後継者不足で将来会員の減少が懸念されている。</p> <p>そのような中、駆除した有害鳥獣の死骸を埋却に係る負担を軽減するため、冷凍庫を設置したが、その稼働状況等について問う。</p> <p>(1) 過去3年の有害鳥獣捕獲頭数はどれくらいか。 (2) 新種の有害鳥獣は出ていないか。 (3) 冷凍庫の使用状況はどうなっているのか。 (4) 施設に持ち込んだ後の処理について、焼却処理またはイノシシのジビエ活用等を含めて総合的に検討を行っているかと以前聞いていたが、その後どうなったのか。 (5) 施設までの運搬経費を補助する考えはあるか。</p>	町 長
5.21	4	山口 一生	<p>1. 中学校再編統合と今後の教育環境について</p> <p>昨年10月に太良町教育環境整備検討委員会から「太良町立小・中学校の教育環境の整備に関する報告書」が提出され、小学校については現在ある2校を現状のまま残し、中学校については現在ある2校を1校に統合することが望ましいという方向性が示された。今後、「太良町中学校再編統合検討委員会」において、統合場所や通学手段などの具体的な協議が進められるものと承知している。</p> <p>中学校の統合は、学校の場所を決めるだけでなく、通学、放課後の過ごし方、部活動、地域との関わりなど、子どもたちの学びと生活の環境全体に関わる大きな転換点であると考えます。</p> <p>また、検討にあたっては、当事者である中学生や保護者の声をどのように聴き、反映していくかも重要な視点である。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 「中学校再編統合検討委員会」の構成、検討内容、今後のスケジュールについてはどうなっているか。特に、統合場所や開校時期について、いつ頃までに方向性を示す予定か。 (2) 統合に伴う通学手段について、スクールバス、自転車通学、冬季や荒天時の対応なども含め、現時点でどのように検討しているか。 (3) 通学、放課後の居場所、部活動、地域との関わりなど、統合後の教育環境を一体的にどのように考えていくのか、基本的な考え方を伺う。 (4) 検討の過程で、当事者である中学生や保護者の声をどのように聴き、反映していくのか。</p>	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 21	4	山口 一生	<p>2. 子どものスポーツ・文化活動を支える地域の仕組みづくりについて</p> <p>国は、令和8年度から部活動改革の「改革実行期間」として、中学校部活動の地域展開を進める方針を示している。</p> <p>一方、本町では以前から、小学生向けのスポーツクラブをはじめ、地域の指導者や保護者の支えによって、子どもたちのスポーツ・文化活動が営まれてきた。</p> <p>中学校部活動の地域展開を考えるうえでは、小学生段階からの地域クラブ活動とも切り離さず、子どもの成長を一貫して支える仕組みとして捉える必要があると考える。</p> <p>また、地域の善意だけに頼るのではなく、指導者への謝金、活動場所の確保、保護者負担のあり方などを整理し、持続可能な仕組みとして考えていく必要がある。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 中学校部活動の地域展開について、現在の検討状況、今後の進め方、想定するスケジュールはどのようにお考えか。また、小学生向けのスポーツクラブなど既存の地域クラブ活動と、どのように接続させて考えていくのか。</p> <p>(2) 地域の指導者を確保し、継続的に関わってもらうための謝金や支援のあり方、保護者負担の考え方について、財源も含め、どのように整理していくのか。</p> <p>(3) 地域クラブ活動が学校施設や町有施設を利用しやすくするためのルールづくりについて、どのように考えているか。</p> <p>(4) 役場職員を含む地域の多様な人材が、希望に応じて子どもたちの活動を支える担い手となれるよう、サービス上の整理や庁内ルールづくりについて、どのように考えるか。</p> <p>(5) 子どもたちのスポーツ・文化活動の選択肢を広げるとともに、地域人材の活躍や町の魅力づくりにつなげていくことについて、町としての基本的な方針を伺う。</p>	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
5. 22	5	田川 浩	<p>1. 図書館について</p> <p>大橋記念図書館が昭和61年(1986年)に開館してちょうど40年になる。昨年度、外壁などの改装工事が行われたところであるが、これからの図書館運営について問う。</p> <p>(1) 近年の利用者数及び貸出冊数の推移はどのようになっているのか。また、年代別利用傾向はどうか。</p> <p>(2) 図書館の現在の課題をどのように認識しているか。</p> <p>(3) 図書館を今後どのような施設として位置づけ、どのような図書館づくりを目指していくのか。</p>	教育長
			<p>2. 運動による健康作りについて</p> <p>近年、高齢化の進行に伴い、健康寿命の延伸や介護予防の重要性がますます高まっている。運動を通じた健康作りは、心身の健康維持だけでなく、地域交流や生きがいがいづくりにも大きな役割を果たすものと考えられる。</p> <p>そこで、本町の運動・スポーツにおける健康作りの現状と今後の取り組みについて問う。</p> <p>(1) 町民の運動習慣について、どのように把握・分析しているか。</p> <p>(2) 運動を取り入れた介護予防やフレイル予防にどのように取り組んでいるか。</p> <p>(3) ウォーキングなど、町民が気軽に取り組める健康作り施策をどのように推進しているか。</p> <p>(4) 運動を通じた健康作りについて、今後どのような取り組みをしていくのか。</p>	町 長